

『平成20年岩手・宮城内陸地震』に伴う風評被害鎮静化への対応について
(ご協力のお願い)

平成20年6月14日午前8時43分に発生した「岩手・宮城内陸地震」により、岩手県内の観光関連業界を中心に風評被害が増加しております。

岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合の調査では、地震発生から既に3万人以上に上る宿泊のキャンセルが生じている状況にあり、本県に及ぼす経済的な打撃は甚大なものとなることが予想されます。

今回の地震により、岩手県全体が被災地となっているというイメージが全国的に広まり、全く影響のなかった県央・県北・沿岸部等、ほぼ全県にわたって宿泊客等のキャンセルが相次いでおりますが、今後、このような風評被害を最低限に抑制するためにも、会員各位による地道な「安全・安心」の情報発信が不可欠であると存じます。

本会と致しましても、風評被害鎮静化のために、県・市町村及び関係団体との連携協力の下、きめ細やかな対応に努めていく所存でありますので、県内の中小企業者が一丸となってご協力下さいますよう、何卒お願い申し上げます。

岩手県中小企業団体中央会
会長 鈴木宏延